



■ 専門分野：進路指導・キャリア教育、特別活動、教育社会学

■ 担当科目：データを活用した学校経営（調査法）
教員研修プログラム開発演習
学校改善課題研究 1・2・3

■ メッセージ：

主に子ども・若者の進路形成やキャリア形成、それらを含めた学校から社会への移行（トランジション）に着目し、学校内外で調査をしてきました。そこから浮かび上がってくる現代社会の姿、社会変容の複雑さ、若者が直面している社会問題のリアリティをふまえながら、これからの学校教育を展望しています。

■ 著書・論文等：

尾川満宏、2018、「若者の移行経験にみるローカリティ」『教育社会学研究』102（印刷中）。

尾川満宏、2017、「児童労働の排除から権利論的キャリア教育論へ-人権・権利の視点でひもとくトランジション問題-」『子ども社会研究』23、pp.69-85。

尾川満宏、2015、「地方の工業高校生が語る進路選択の論理-生徒のメリトクラシー意識とローカリズム意識にみる進路指導の課題-」『教育学研究紀要』（CD-ROM版）61、pp.31-36。

尾川満宏、2012、「トランジションをめぐる『現場の教授学』-ある地方工業高校における学校と職業の接続様式-」『子ども社会研究』18、pp.3-16。